G20

International Conference on Consumer Policy　September 5-6. 2019

G20消費者政策国際会合の取組報告

1. 背景・経緯

（１）「Ｇ２０消費者政策国際会合」の徳島開催が決定（H31.1.9)

徳島県が徳島開催を提言していたG20消費者政策国際会合について、１月９日（水）に来県した宮腰内閣府特命担当大臣（当時）から、「先進的な取組が行われている徳島がふさわしいとの結論に至り、９月上旬に徳島市で『消費者政策国際会合』を開催する」との発表があった。

さらに、消費者庁と県との共催で開催したい旨の申し入れを受け、飯泉知事及び重清議長（当時）は快諾した。

（２）「消費者庁等移転推進協議会」開催(H31.1.11)

岡田会長から、「Ｇ２０の各国等の関係者が集うこの機会に、徳島の取組を世界に向けてＰＲし、徳島ならではのおもてなしができるよう、協議会としても応援したい」との発言をいただいた。

（３）「消費者行政新未来創造統括本部会議」開催(H31.1.15)

統括本部長である後藤田副知事から、国際会合の全庁的な推進構築のため、消費者庁と力を合わせ、全部局を挙げて取り組むよう指示があった。

会議には消費者行政新未来創造オフィスの参事官も参加し、県の協力を求めた。

（４）　消費者庁岡村長官（当時）が国際会合開催日を9月5、6日とすることを記者発表(H31.2.6)

（５）　国際会合の企画運営を消費者庁と県で一体的に行う「共同事務局」を設置（H31.3.26)

G20

International Conference on Consumer Policy　September 5-6. 2019

G20消費者政策国際会合の取組報告

2019. 9. 5-6 G20 消費者政策国際会合 G20 INTERNATIONAL CONFERENCE ON CONSUMER POLICY
G20 2019 JAPAN TOKUSHIMA

２．開催概要

「デジタル化時代における消費者政策の新たな課題」をテーマに、G20のサイドイベントとして、消費者庁と共催し、デジタル化の急速な進展に伴う新たな消費者問題への対処やSDGｓ（持続可能な開発目標）の推進など、各国共通の消費者政策課題について、国際連携・協調を目的に参加国の実務者による議論を行った。

3. 参加国(38カ国・地域、機関)

アルゼンチン共和国、オーストラリア連邦、オーストリア共和国、ブラジル連邦共和国、カナダ、チェコ共和国、デンマーク王国、エストニア共和国、EU、フィンランド共和国、ドイツ連邦共和国、インド、インドネシア共和国、アイルランド、日本国、大韓民国、ラトビア共和国、リトアニア共和国、モルドバ共和国、モンゴル国、ニュージーランド、ノルウェー王国、フィリピン共和国、ポーランド共和国、ポルトガル共和国、ロシア連邦、サウジアラビア王国、シンガポール共和国、南アフリカ共和国、スウェーデン王国、スイス連邦、タイ王国、英国、アメリカ合衆国、ザンビア共和国、UNCTAD、OECD、CI

4. G20消費者政策国際会合当日の内容

（１） 開催日程 ：2019年９月４日 県主催歓迎レセプション
5日 開会式・セッション・展示・政府主催レセプション
6日 国セッション・徳島セッション（ｻﾃﾗｲﾄ中継・ﾊﾟﾌﾞﾘｯｸﾋﾞｭｰｲﾝｸﾞ）**・展示・閉会式・現地視察**
7日 県交流事業（オプショナル・ツアー）　　※赤字は徳島担当

（２） 開催場所 ：JRホテルクレメント徳島（徳島市寺島本町1丁目61番地）
ｻﾃﾗｲﾄ中継等：とくぎんトモニプラザ(徳島市城内2-1)、**中央合同庁舎４号館**(千代田区霞が関3-1-1)
現地視察：徳島県立城西高等学校（徳島市鮎喰町2-1)

G20

International Conference on Consumer Policy　September 5-6. 2019

G20消費者政策国際会合の取組報告

2019. 9. 5-6 G20 消費者政策国際会合
G20 2019 JAPAN TOKUSHIMA
G20 INTERNATIONAL CONFERENCE ON CONSUMER POLICY

５．結果概要

38カ国・地域、国際機関の約60名をはじめとする、県内外からの関係者の皆様を含め約300名の参加があり、消費者政策の各国共通課題について議論し、国際連携・協調を確認した。本県は先進的な消費者行政・消費者教育の取組や本県の魅力を世界に発信した。

セッション会場

サテライト中継会場

ﾊﾟﾌﾞﾘｯｸﾋﾞｭｰｲﾝｸﾞ会場

（１）セッション

「デジタル時代における消費者政策の新たな課題」をテーマに、急速な技術革新への政策適応、国際連携の強化、デジタル化時代における製品リコールの効果の向上、紛争解決と被害救済への新技術の活用、持続可能な開発目標達成における消費者行政担当部局の役割、デジタル時代における脆弱な消費者の保護等、各国が共通して抱える重点課題分野について議論し、今後の消費者政策対応について、情報を共有できたことは、大変意義があった。

特に、6日の「徳島セッション」では、「若年者に対する消費者教育の推進」をテーマに、各国の若者の消費実態や消費者被害への対応策、持続可能な社会の実現を担う消費者教育について議論し、飯泉知事からは、本県の全国に先駆けた消費者行政・消費者教育の取組を発信した。セッション後半には、徳島商業高校の生徒が、カンボジアでのフェアトレードの取組みについて、プレゼンテーションを行った。

G20消費者政策国際会合の取組報告

（２）徳島主催事業

①現地視察（スタディ・ツアー）

阿波藍の伝統技術の継承による先進的なエシカル消費の活動を行う城西高校で、約60名が生徒の案内により藍畑見学やビデオ鑑賞、藍染め体験を行った。

②魅力発信

阿波おどり空港での「第九」によるお出迎えにはじまり、歓迎レセプションでの「阿波おどり」や「阿波人形浄瑠璃」の郷土文化、「鳴門金時」や「すだち」など持続可能性に配慮した県産食材の提供、また、「阿波藍」をテーマとした展示や現地視察など、徳島が世界に誇る「あわ文化４大モチーフ」の発信とともに、徳島版ＳＤＧｓや本県が先進的に取り組む消費者行政・消費者教育の紹介、さらに、県内大学生やシルバー大学院の通訳サポーターの皆さんによるおもてなしや、県民からの歓迎メッセージの紹介、オプショナル・ツアーの実施など、世界に向けて、本県の魅力発信を行った。

6．消費者庁と徳島県との共同会見

伊藤長官からは、「デジタル化が進む中、国際的な連携について議論を継続していくことが重要だと共通認識を持つことができた。消費者庁が設立して１０周年、また来年、徳島に国際研究拠点を設置するという節目に記念すべきイベントができて良かった」との報告があった。

飯泉知事からは、「消費者政策の光と影を世界共通の課題として浮かび上がらせ、その解決策を徳島から世界に発信していく絶好の機会となった」と成果発表を行った。

伊藤長官と飯泉知事との共同会見

G20消費者政策国際会合の取組報告

7．開催に向けた取組「国際会合の徳島開催広報・ＰＲ」

（１）広報コンテンツの作成

① G20サミットロゴマーク活用の徳島マーク作成
国際会合の徳島開催を国内外に広く周知

② PRチラシ・ポスター・クリアファイルの作成
県、市町村等の関係各所や県の関連イベントや応援イベント等で配布・掲示

③ のぼり作成
県、市町村等の関係各所や県の関連イベントや応援イベント時に設置

④ 特設サイト開設
最新PR情報やイベント情報などを掲載した、徳島県による「G20消費者政策国際会合」特設サイト(日・英)を開設

⑤ PR動画活用
国際会合の徳島開催をPRする動画を消費者庁が制作
国内外のPRに活用
動画は徳島県チャンネルや特設サイトに掲載
・4/8-10　OECD消費者政策委員会(パリ)
・6/11　　大使館説明会(東京都)

G20消費者政策国際会合の取組報告

（2）周知広報

① 県庁1階県民ホールで周知
・5/10～5/24
・8/23～9/6

② 県庁ふれあいｾﾝﾀｰ、各県民局で展示やPR動画を放映
・4/24～9/6

③ 県庁正面玄関の広告付案内板(インフォメーション)でPR動画を放映
・5/7～9/6

④ カウントダウンボード設置
・県庁1階の正面玄関に、カウントダウンボードを設置し、徳島県と消費者庁による除幕式を開催
・5/28（100日前）～9/6

⑤ 徳島阿波おどり空港1階ロビーにタペストリー設置
・7/7～9/6

⑥ 徳島合同庁舎、鳴門総合サービスセンター、南部・西部総合県民局に懸垂幕を設置
・8/8～9/6

⑦ 徳島駅前バナー設置
・8/24～9/6

G20消費者政策国際会合の取組報告

（3）本県の消費者行政・消費者教育の取組ＰＲ

①ＳＮＳによる情報発信

「G20消費者政策国際会合」の最新情報を掲載

- 「とくしま消費者行政プラットホーム」Facebook
- 「とくしま消費者行政プラットホーム」Twitter

②SNS プレゼントキャンペーン実施

国際会合の開催を記念して、「とくしま消費者行政プラットホーム」のSNSでプレゼント・キャンペーンを実施

期間中、「とくしま消費者行政プラットホーム」Twitterをフォロー＆リツイート、または「とくしま消費者行政プラットホーム」Facebookをいいね！＆シェアしていただいた方から抽選で選出した10名に対し、エシカル消費をテーマとしたスイーツやG20記念品等の詰め合わせをプレゼント

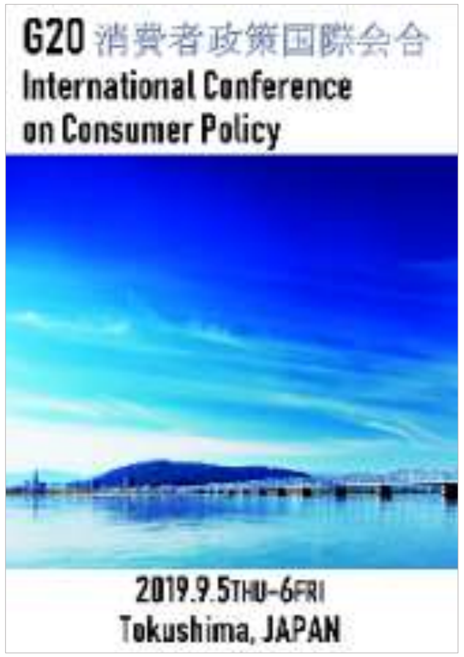
・7/17～8/19

G20消費者政策国際会合の取組報告

③ G20通信発行

会合当日に向けて、毎月、最新情報を掲載した「G20通信」を発行・配布

・４月～８月号



④G20パンフレット（日本語/英語）

●会合開催に向けた行事や、徳島の消費者行政・消費者教育の取組を掲載し、配布

●英語版は大使館職員や海外からの視察者等に配布

⑤ 大使館へのPR

●5/31視察来県のチェコ大使館職員にPR実施

●6/11大使館職員説明

15ヶ国の大使館職員に対し、当日の会合の内容や徳島県と消費者庁による新未来創造プロジェクトの取組や徳島の魅力を英語で説明

●7/3視察来県の英国総領事にPR実施

●7/8米国総領事館でPR実施

G20消費者政策国際会合の取組報告

8．開催に向けた取組「県民機運醸成のプレイベント」

（1）「国際会合キックオフ」イベント実施 5/12

●5/12の「2019消費者まつり」(四国大学・徳島市)で、「国際会合キックオフ」イベントを開催

●「歓迎メッセージ」や「応援イベント」の募集を開始

（2）「国際会合プレイベント」開催～マルシェ～ 7/28･8/3

●G20プレイベントとして２つのマルシェで、吉野川高校の生徒が考案したエシカル消費のロゴ入りのエコバッグを先着200名様へプレゼント。また、歓迎メッセージ記入のPR、SNSプレゼント･キャンペーンの実施

・7/28　とくしまマルシェ

・8/3　　まつしげマルシェ

G20消費者政策国際会合の取組報告

（３）消費者行政新未来創造オフィス開設2周年記念フォーラム ～G20消費者政策国際会合プレイベント～ 7/29

●消費者行政新未来創造オフィス開設2周年に合わせ、国際会合のプレイベントとして、ＳＤＧｓをテーマに、学生サミットを7/29に徳島市で開催し、約２００名が参加

●第1部では、日本エシカル推進協議会の中原会長と消費者庁のエシカルライフスタイルＳＤＧｓアンバサダーの冨永愛さんが、「ＳＤＧｓを意識したエシカルライフ」について対談

●第2部では、＃ＴＳＳ「とくしま学生サミット」として四国大学の加渡教授とタレント・谷まりあさんによるトークセッションの後、鳴門教育大学、四国大学の取組発表や、留学生を交えた県内4大学の学生によるパネルトークを実施

G20消費者政策国際会合の取組報告

９．開催に向けた取組「応援イベントの募集・開催

国際会合を県民に広く周知し、機運醸成を図るため、ポスター掲示やチラシ配布、動画放映、歓迎メッセージカードの募集など、周知広報・ＰＲを行っていただく「応援イベント」を５月１２日（日）から８月６日（金）まで募集したところ、次のとおり、約３０の自治体や事業者、団体の皆様に御協力をいただき、県内外に国際会合開催の機運醸成を図ることができた。

日付	事業者・団体等名	イベント名・内容	場所
5月16日	徳島県経営者協会	会員企業へのポスター配布	会員企業
5月25・26日	日本家政学会	日本家政学会第71回大会	四国大学
6月4日	四国地方ESD活動支援ｾﾝﾀｰ	運営委員会	四国環境パートナーシップオフィス
6月8日	徳島県立小松島西高校	ミニカフェ＋	小松島西高校
6月15日	とくしまSDGs未来会議	とくしまSDGs未来会議設立総会	四国大学交流プラザ
6月20日	東みよし町消費者協会	東みよし町消費者協会総会	東みよし町役場
6月20・21日	NPO法人徳島県消費者協会	全国消費者協会連絡会総会	東京都中央区
6月22日	徳島県立小松島西高校	ミニカフェ＋	小松島西高校
6月25･27･28日	ナーサリー富田幼児園	G20給食・加盟国（印）文化学習	ナーサリー富田幼児園
6月25日～7月21日	徳島県立図書館	日本初開催！G20大阪サミット	徳島県立図書館
7月	阿波市	ﾒｯｾｰｼﾞ 募集、ｻｲﾄにﾘﾝｸ、広報誌掲載	阿波市役所

G20

International Conference on Consumer Policy September 5-6. 2019

G20消費者政策国際会合の取組報告

日付	事業者・団体等名	イベント名・内容	場所
7月8日～9月6日	(株)徳島銀行	PR動画放映・ポスター掲示	全支店
7月中旬～9月6日	(株)阿波銀行	PR動画放映・チラシ掲示	全支店
7月24日	徳島県（観光政策課）	藍の日フォーラム	藍の館・技の館
7月25日、26日	徳島県立徳島商業高校	全国高等学校観光教育研究大会	四国大学交流プラザ
7月28日	(株)ときわ	とくしまブライダル・エキスポ2019	アスティとくしま
7月28日	徳島県（広域行政室）	全国知事会	ANAクラウンプラザ富山
8月2日	阿波証券(株)	夏休み親子ふれあい金融機関見学	シビックセンター
8月4日	阿波市	令和元年自治会長会	阿波市交流防災拠点施設アエルワ
8月5日	石井町エシカル実行委員会	夏やすみキッズイベントエシカルってなあに？	フジグラン石井
8月9日	全国徳島県人会連合会	全国徳島県人会連合会総会	JRホテルクレメント徳島
8月12日～8月13日	(株)エフエム徳島	PASSION de AWAODORI 2019	アミコ専門店街1Fシンボル広場
8月17日、18日	ナーサリー富田幼児園	＃plastic	フジグラン北島1F
8月22日	四国地方ESD活動支援ｾﾝﾀｰ	ユース世代等取組交流会　減らそう！食ロス 学ぼう！SDGs	とくぎんトモニプラザ
8月24日	社会福祉法人健祥会	介護・医療・保育　相談フェア	ショッピングプラザタクト
8月26日～9月6日	国立大学法人 鳴門教育大学	絵本でＳＤＧｓ in Naruto	鳴門教育大学付属図書館
9月1日	板野町	板野町消費生活相談所開設10周年記念式典	板野町文化の館
～9月6日	(株)キョーエイ	全４５店舗でポスター掲示	全店舗

G20消費者政策国際会合の取組報告

１０．開催に向けた取組「ボランティアスタッフの募集と研修」

（１）通訳サポーター(通称AWA G20 Supporter) の募集について

国際交流活動に意欲がある大学生やアクティブシニアを対象に、英語で、海外の参加者に、本県の消費者行政・消費者教育の取組や文化、観光等を情報提供し、徳島ならではのおもてなしを行う「通訳サポーター」を募集

●募集期間：４月24日～５月21日
●要件
・国際交流活動に理解と熱意を有する県内大学生及び徳島県シルバー大学校大学院の「おもてなし外国語講座（英会話）」受講生
・英語について日常会話を支障なくできる方　など
●登録者：26名
・徳島大学、鳴門教育大学、徳島文理大学、四国大学の学生　計17名
・シルバー大学校大学院英会話講座受講生　計９名
●委嘱式：6月19日

（２）通訳サポーター(通称AWA G20 Supporter) の研修について

●研修会：6/19、8/21
おもてなし能力の向上や、消費者行政・消費者教育、徳島の歴史と文化等を研修

G20消費者政策国際会合の取組報告

１１．開催に向けた取組「参加者への歓迎メッセージの募集」

県主催のイベントや応援イベント、県の施設（県庁ふれあいセンター(すだちくんテラス)、鳴門総合サービスセンター、南部総合県民局(美波・阿南)、西部総合県民局(美馬・三好))で、国際会合の参加者にむけた歓迎のメッセージを募集

●募集期間：５月12日～8月16日
●記入方法：県が準備するA5のカードに文字やイラスト等自由に記載
●活用方法
・7/29開催の国際会合のプレイベントで展示紹介
・9/4～6国際会合で展示し、参加者に通訳サポーターが紹介
●収集枚数：６９７枚

英語をはじめ、中国語、フランス語、アラビア語など世界の様々な言葉での歓迎や、食品ロス削減、レジ袋削減の取組などエシカル消費の取組や行動宣言の記入、また、イラストなどを描いた多数のメッセージが県内外から寄せられた。

G20消費者政策国際会合の取組報告

１２．開催に向けた取組「徳島の魅力発信」

（１）歓迎レセプション

●県産食材ＰＲ

・持続可能性に配慮した県産食材
城西高校神山校生が栽培した「とくしま安2GAP認証すだち」、コウノトリの自然繁殖地で環境に配慮し、栽培された「コウノトリレンコン」、 世界農業遺産地域で栽培された「そば米」、なると金時、椎茸、美～ナス、梨、ぶどう、鱧、大鳴海鯛、ぼうぜ、うに、若布、阿波牛、阿波尾鶏、すだち鶏、阿波の金時豚など

・県産食材を紹介する写真付きキャプション作成

・県産食材の写真パネル準備

●LED夢酵母等の徳島の地酒、飲料
徳島県立工業技術センターがＬＥＤを使用し開発した、フルーティな香りが特徴の清酒酵母「ＬＥＤ夢酵母」の地酒や、県産の酒米と水を100%使用で県内醸造の純米酒「阿波十割」の認定地酒、上勝町のクラフトビール、池田高校三好校のイチゴワイン、ゆず・すだちジュースなど

●日本文化の演出

・邦楽演奏(琴)

・阿波おどり

●着物の貸出サービス

・着付けボランティア依頼

・海外参加申込者への募集（定員１０名）： 申込者１０名

G20消費者政策国際会合の取組報告

（2）歓迎のための演出等

●空港等でのお迎え用に「ロゴ入り旗」を作成
●期間中、ホテルにG20消費者政策国際会合看板設置、横断幕の設置
●参加者が集う場所に、装花や日本文化の演出（野点の傘や装花）

（3）コーヒーブレイク中の徳島銘菓等の準備

●徳島銘菓や、すだちやゆず等の飲料、阿波晩茶、徳島商業高校考案のフェアトレード菓子など

(4) 徳島セッションネームプレート

●上板町の技の館で染めた藍の和紙を使用したネームプレート

（5）徳島交流事業（オプショナル・ツアー）

●四国八十八箇所霊場第一番札所「霊山寺」、大鳴門橋「渦の道」、大塚国際美術館、鳴門鯛の食事

G20消費者政策国際会合の取組報告

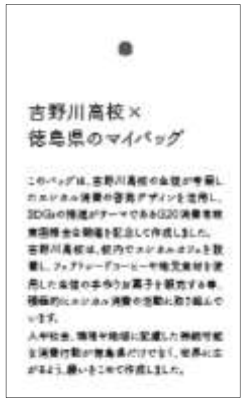
１３．Ｇ２０消費者政策国際会合の開催「参加者への記念品」

◆コングレスバッグ

リバーシブルの柄

このバッグは、リユースした鯉のぼりと布でできている。
このバッグを作成したゼロ・ウェイストアカデミーは主に徳島県上勝町で活動するNPO法人で、同法人の坂野晶代表は、2019年のダボス(スイス)で行われた世界経済フォーラムで、7人の共同議長のうちの1人に選ばれた。
バッグは全て上勝町の住民達によるハンドメイドである。リバーシブルで使用できる。
海外の参加者に配布した。

◆吉野川高校×徳島県エコバック



このバッグは、吉野川高校の生徒が考案したエシカル消費の啓発デザインを活用し、SDGsの推進がテーマであるG20消費者政策国際会合開催を記念して作成した。
吉野川高校は、校内では農産物直売所アグリ吉野川、スクールカフェ吉野川を木曜日に開催し、農産物の販売やフェアトレードコーヒー及び地元食材を使用した生徒の手作りスイーツを提供等、積極的にエシカル消費の啓発活動に取り組んでいる。
人や社会、環境や地域に配慮した持続可能な消費行動が徳島県だけでなく、世界に広がるよう、願いをこめて作成した。県民のプレイベントや会合の参加者に配布した。

G20消費者政策国際会合の取組報告

◆広島の折り鶴の紙扇子

世界中から広島には平和への思いが託されて折り鶴が届けられ、その数は年間１千万羽、１０トンにもなる。この紙扇子は、徳島県阿南市のエシカル自主宣言事業者である日誠産業が折り鶴をリサイクルした紙を使って作られている。Ｇ２０消費者政策国際会合のデザインを加え、海外の参加者に配布

◆藍染めハンカチ

タデアイの生産から藍染めまでの地域の伝統文化を守る「エシカル消費」の活動を行う、城西高校の生徒が育て、染め上げた、藍染めハンカチを海外の参加者に配布

◆クリアファイル

徳島のシンボル的存在として県民に親しまれている眉山と吉野川橋を中心としたデザイン

◆間伐材ノート

限りある木材を有効利用した間伐材ノート

◆間伐材うちわ

東みよし町のビッグウィルが県内産間伐材から制作した木製うちわ

G20消費者政策国際会合の取組報告

１４．Ｇ２０消費者政策国際会合の開催「展示ブース」

（１）日本遺産　阿波藍でつなぐ徳島の歴史と文化

徳島県では、４００年以上前から「阿波藍」の原料となるタデアイの栽培が奨励され、その収益により地域の文化や産業を振興してきた歴史がある。その取組が評価され、文化庁により５月に「日本遺産」として認定された。

藍の振興により、現代に引き継がれてきた徳島の歴史と人形浄瑠璃などの文化を展示

（２）高校生のエシカル消費の活動

全ての公立高校に設置されたエシカルクラブの活動や先駆的なエシカル消費に取り組む高校の活動を展示

人への配慮

社会への配慮

環境への配慮

G20消費者政策国際会合の取組報告

（３）徳島県の新次元の消費者行政・消費者教育の取組

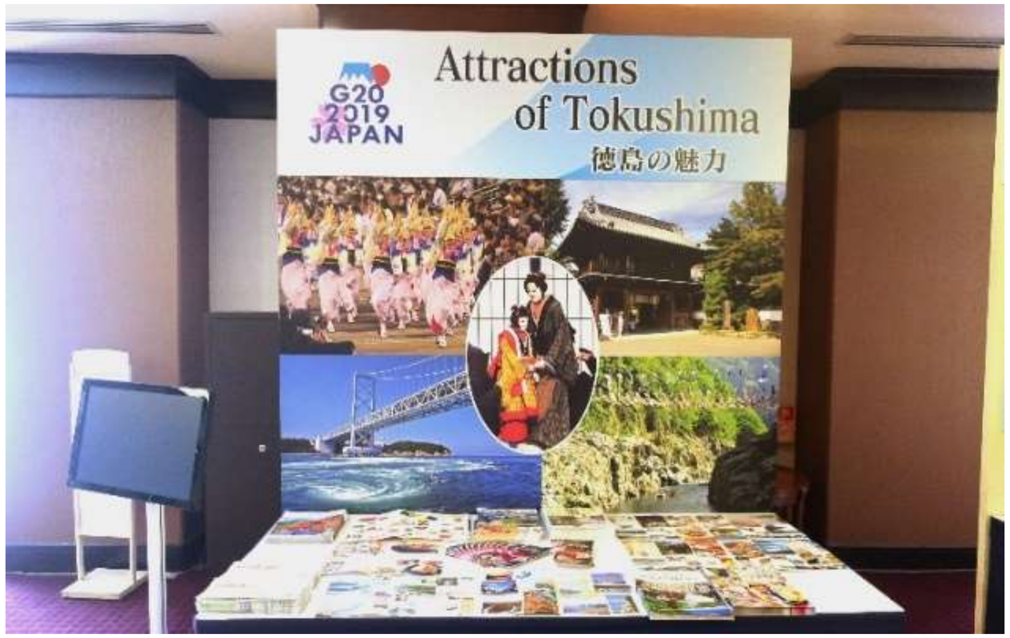
　消費者庁と連携し、全国展開を見据えて取り組んでいる１０を超えるプロジェクトの取組を動画や写真、パンフレットで紹介

（４）徳島版SDGsの取組

　使い捨てプラスチック不使用の取組（木のストロー等）、鯉のぼりをリメイクしたコングレスバッグ、広島平和記念公園の折り鶴をリメイクした扇子など、徳島版ＳＤＧｓの取組等を展示

（５）徳島の観光案内

英語の観光パンフレットや周辺散策マップを設置



G20消費者政策国際会合の取組報告

１５．Ｇ２０消費者政策国際会合の開催「徳島セッション」

（１）テーマ：若年者（未成年者）に対する消費者教育の推進

（２）出演者

●コーディネーター：横浜国立大学名誉教授　西村　隆男

●パネリスト

・京都大学大学院准教授　カライスコス　アントニオス

・徳島県知事　飯泉　嘉門

・鳴門教育大学大学院准教授　坂本　有芳

・韓国消費者院　消費者情報教育局　消費者情報経営課長　李　眞淑　（リ・ジンスク）

●取組発表：徳島県立徳島商業高校「Palm sugar Story　～未来への希望～」

（３）セッション概要

●徳島県では、2020年４月に施行される成年年齢の引下げに向け、若年者への消費者教育に積極的に取り組んでいる。このセッションでは、徳島県や各国の若年者の消費の状況を説明の上、若年者における消費者被害への対応策や、持続可能な社会の構築に向けた消費者教育の可能性について検討

●徳島商業高校は、カンボジアの学校運営支援のために現地の特産品を使った商品開発・販路開拓のフェアトレードの取組を発表

（４）論点

1．若年者の消費の状況やその形態の変化に対してどのような取組をしているか。

2．若年者の消費者被害を防ぐためどのような対応をしているか。

3．若年者が持続可能な社会づくりに積極的に参画するため、どのような消費者教育をするか。

G20消費者政策国際会合の取組報告

１６．Ｇ２０消費者政策国際会合の開催「現地視察（スタディ・ツアー）」

（１）現地視察先：徳島県立城西高等学校

（２）内容：藍染め体験

スタディ・ツアーは、タデアイの生産から藍染めまでを行い、地域の伝統文化を守る「エシカル消費」を行っている城西高校で、藍染め体験を行ったところ、海外参加者４３名を含む、約６０名が体験した。参加者は、藍染めの体験とともに、高校生との交流を楽しんだ。

①藍畑の見学
生徒の案内により、約2,000㎡に6,500株のタデアイを栽培する藍畑を見学。6月と9月に収穫することや、環境に配慮した持続可能な栽培について説明
②阿波藍の伝統と文化を継承する生徒の学習活動をまとめたビデオを鑑賞
③藍染め体験
生徒からエシカル消費の活動について説明があった後、阿波藍担当教員や生徒のサポートにより、模様付けや染色、水洗いなどの藍染めを体験

城西高校での藍染め体験

将棋のタイトル棋戦も行われる日本料理の渭水苑で日本庭園を眺めての昼食

G20消費者政策国際会合の取組報告

１７．参加者の様子（9月5日　開会式・集合写真）

G20消費者政策国際会合の取組報告

18．参加者の様子（9月4日　空港送迎や徳島ならではのおもてなし）

G20消費者政策国際会合の取組報告

19．参加者の様子（9月4日　歓迎レセプション）

G20消費者政策国際会合の取組報告

２０．参加者の様子（9月4～6日　県民からの歓迎メッセージ展示）

G20消費者政策国際会合の取組報告

２１．参加者の様子（9月５・6日　展示ブース）

G20消費者政策国際会合の取組報告

2019. 9. 5-6
G20
消費者政策
国際会合
G20
INTERNATIONAL
CONFERENCE ON
CONSUMER POLICY
G20 2019 JAPAN TOKUSHIMA

２２．参加者の様子（9月5・6日　コーヒーブレイク中の徳島銘菓等の提供）

G20消費者政策国際会合の取組報告

２３．参加者の様子（9月6日　徳島セッション）

G20消費者政策国際会合の取組報告

２４．参加者の様子（9月6日　スタディツアー）

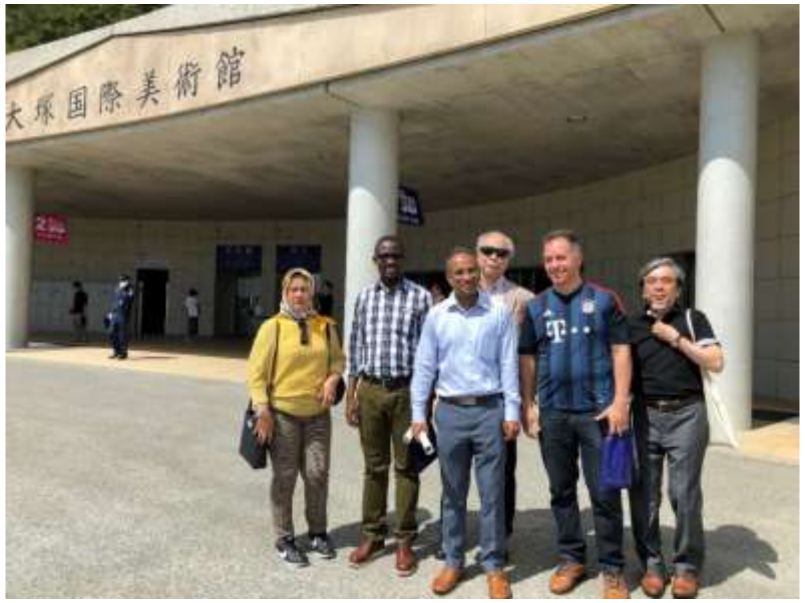
G20

International Conference on Consumer Policy　September 5-6. 2019

G20消費者政策国際会合の取組報告

2019. 9. 5-6 G20 消費者政策国際会合 G20 INTERNATIONAL CONFERENCE ON CONSUMER POLICY / G20 2019 JAPAN TOKUSHIMA

２５．参加者の様子（9月7日　オプショナル・ツアー）



徳島県危機管理部消費者くらし安全局
消費者くらし政策課消費生活創造室
〒770-8570　徳島市万代町１－１
TEL：088-621-2499　FAX：088-621-2979
Email：syouhisyakurashiseisakuka@pref.tokushima.jp